

# ウステキヌマブの最新知見から、 クローン病の治療戦略を再考する



**日時** 2021年11月26日(金) 12:10~13:00

**会場** 第2会場(ホテル イースト21東京 1F ホールB)

〒135-0016 東京都江東区東陽6-3-3

ハイブリッド開催(現地開催およびLIVE配信)

**座長** 緒方 晴彦 先生 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 教授

## クローン病に対する寛解導入治療

**演者** 松本 主之 先生 岩手医科大学 内科学講座消化器内科消化管分野 教授

## クローン病における長期治療戦略の重要性

**演者** 安藤 朗 先生 滋賀医科大学 内科学講座 消化器内科 教授

ステラーラ®(ウステキヌマブ)の効能又は効果(クローン病)  
[点滴静注製剤] 中等症から重症の活動期クローン病の導入療法(既存治療で効果不十分な場合に限る)  
[皮下注製剤] 中等症から重症の活動期クローン病の維持療法(既存治療で効果不十分な場合に限る)

**共催** 第12回日本炎症性腸疾患学会学術集会  
ヤンセンファーマ株式会社/田辺三菱製薬株式会社